学校番号	１０１２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「MOUSA２」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本校の音楽Ⅱは、昨年度の音楽Ⅰでの学びを通して得た歌唱、器楽、鑑賞、創作の４つの分野の力や視野を更に高め、広め、深めるため年間を通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テスト、筆記テストで評価します。
・それぞれの楽器や楽曲に先入観や好き嫌いなく取り組み、その楽器や楽曲の良さや楽しさを見つける事が大切です。
・音楽が生涯ずっと皆さんの心の支えとなり、生きていく力となる事を願っています。

2　学習の到達目標

・音楽を愛好する心を育て、共に音楽を享受したり表現することを楽しむ。
・音楽に文化的・歴史的な観点からもアプローチし、その多様性や我が国独自の音楽についても興味・関心を持たせ、知識・技能を高める。
・音楽の感性を高め、音楽表現に必要な事項を理解し、創造的に表現したり鑑賞することを深める。
・自らや他者の演奏・表現に主体的・協同的に取り組み、音楽との関わりを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。（知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。（技能）	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協同的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	リズムとハーモニーを楽しもう	＜器楽＞ ギター ・4重奏「メリーさんの羊」 ・弾き歌い ソルフェージュ	a：曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解している。 a：ギターの奏法、基本的な身体の使い方、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。 b：旋律やテクスチュア、ギターの演奏や４重奏に関わる知識や技能を得たり意識したりしながら、それらの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 c：曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解したり、ギターの奏法、基本的な身体の使い方、他者との調和を意識し、創意工夫して主体的・協同的に独奏・４重奏で表現する学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 活動の様子 振り返り
	オリジナルのリズムを作ろう	＜創作＞ ・ソルフェージュ ・楽典	a：曲想とリズム、音色や奏法との関わりについて理解している。 a：基本的な身体の使い方、他者との調和を意識して演奏するためのリズム表現に必要な技術を身に付けている。 b：旋律やテクスチュア、リズム演奏に関わる知識や技能を得たり意識したりしながら、それらの関わりについて考え、自己のイメージをもってリズム創作表現を創意工夫している。 c：曲想と音色や奏法との関わりについて理解したり、リズムを生き生きと表現する奏法、基本的な身体の使い方、他者との調和を意識し、創意工夫して主体的・協同的にリズム表現する学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 活動の様子 振り返り

2学期	言葉とリズムの美しさを表現しよう	＜歌唱＞ ・2重唱の曲 ・ミュージカルナンバー ・外国語の曲	a:曲想や言葉、歌詞、発声との関わりについて理解している。 a：発声、基本的な身体の使い方、表現したいことを伝えるための歌唱技術を身に付けている。 b:旋律や歌詞、テクスチュア等の演奏に関わる知識や技能を得たり意識したりしながら、それらの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 c：音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的・協同的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 活動の様子 振り返り
	器楽合奏を楽しもう	＜器楽＞ ・器楽合奏	a：曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解している。 a：キーボード、パーカッション楽器の奏法、基本的な身体の使い方、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。 b：旋律やテクスチュア、キーボードやパーカッション楽器の演奏に関わる知識や技能を得たり意識したりしながら、それらの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 c：曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解したり、キーボード、パーカッション楽器の奏法、基本的な身体の使い方、他者との調和を意識し、創意工夫して主体的・協同的に器楽で表現する学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 活動の様子 振り返り

	自分のパートを作ってみよう	＜創作＞ ・器楽合奏の自分のパートを作る ・楽典	a：曲想とリズム、音色や奏法との関わりについて理解している。 a：基本的な身体の使い方、他者との調和を意識して演奏するために必要な技術を身に付けている。 b：旋律やテクスチュア、創作に関わる知識や技能を得たり意識したりしながら、それらの関わりについて考え、自己のイメージをもって創作表現を創意工夫している。 c：曲想と音色や奏法との関わりについて理解したり、音楽を変化させ表現する奏法、基本的な身体の使い方、他者との調和を意識し、創意工夫して主体的・協同的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 活動の様子 振り返り
	言葉で音楽を表現する	＜鑑賞＞ イマジネーションを刺激する楽曲	b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したりそれらの価値について考えるとともに、音楽に対する理解を深め、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:音楽や音楽文化に関心を持ち、主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 活動の様子 振り返り
3学期		＜歌唱＞ 2重唱、3重唱の曲	a:曲想や言葉、歌詞、発声との関わりについて理解している。 a：発声、基本的な身体の使い方、表現したいことを伝えるための歌唱技術を身に付けている。 b:旋律や歌詞、テクスチュア等の演奏に関わる知識や技能を得たり意識したりしながら、それらの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 c：音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的・協同的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 活動の様子 振り返り

	ギターで思いを伝えよう	＜器楽＞ ギター弾き歌い	a：ポピュラー音楽の曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解している。 a：ギターの奏法、基本的な身体の使い方、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。 b：旋律やテクスチュア、ギターの演奏に関わる知識や技能を得たり意識したりしながら、それらの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫している。 c：曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解したり、ギターの奏法、基本的な身体の使い方、他者との調和を意識し、創意工夫して主体的・協同的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 活動の様子 振り返り
	思いを演奏にのせて伝えよう	＜歌唱･器楽･創作＞ 自由発表	a：曲想とリズム、音色や奏法との関わりについて理解している。 a：基本的な身体の使い方、他者との調和を意識して演奏するために必要な技術を身に付けている。 b：旋律やテクスチュア、創作に関わる知識や技能を得たり意識したりしながら、それらの関わりについて考え、自己のイメージをもって表現を創意工夫している。 c：曲想と音色や奏法との関わりについて理解したり、思いを伝え表現する奏法、基本的な身体の使い方、他者との調和を意識し、創意工夫して主体的・協同的に発表の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 活動の様子 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度